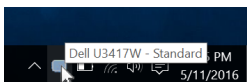


Dell Display Manager ユーザーズガイド

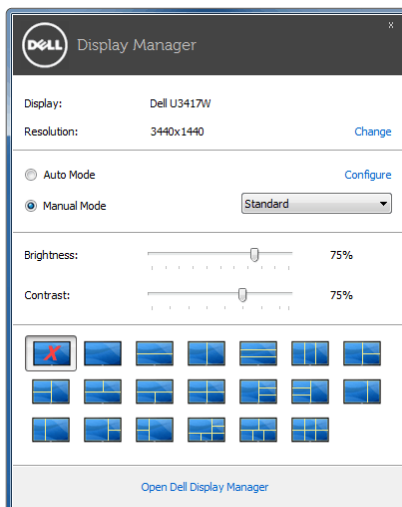
概要

Dell Display Manager は、モニタやモニタ グループを管理するための Microsoft Windows アプリケーションです。このアプリケーションを使用すると、一部の Dell モデルで表示された画像、自動設定の割り当て、エネルギー管理、画面の整理、画像の回転、その他の機能を手動で調整することができます。Dell Display Manager をインストールしておく、毎回システムが起動するときに実行され、通知トレイにアイコンが配置されます。システムに接続されたモニタについての情報は、通知トレイのアイコンにマウスを合わせると表示されます。



クイック設定のダイアログを使う

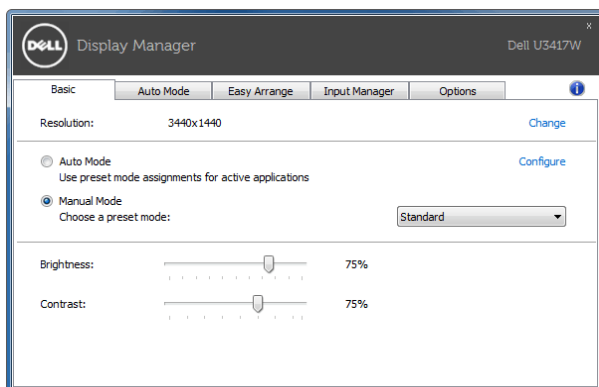
Dell Display Manager の通知トレイ アイコンをクリックすると、**クイック設定**のダイアログが開きます。コンピュータにサポートされる Dell モニタが複数接続されている場合は、用意されたメニューを使用するとターゲットのモニタが選択されます。**クイック設定** ダイアログボックスでは、簡単に輝度、コントラスト、解像度、画面のレイアウト、その他を調整できます。プリセット モードを自動的に切り替えたり、プリセット モードを手動で選択したりすることができます。



クイック設定のダイアログボックスからは、Dell Display Manager の高度なユーザー インターフェイスにもアクセスできます。ここからは、基本的な機能を調整したり、自動モードを設定したり、その他の機能にアクセスしたりすることが可能です。

基本的なディスプレイ機能の設定


手動でプリセットモードを選択するか、または現在アクティブになっているアプリケーションによってプリセットモードを適用できる **Auto Mode (自動モード)** を選択したりすることができます。モードを変更すると、画面のメッセージとして現在の **Preset Mode (プリセットモード)** がしばらく表示されます。一部のモニタの **Brightness (輝度)** と **Contrast (コントラスト)** も **Basic (基本)** タブから直接調整できます。



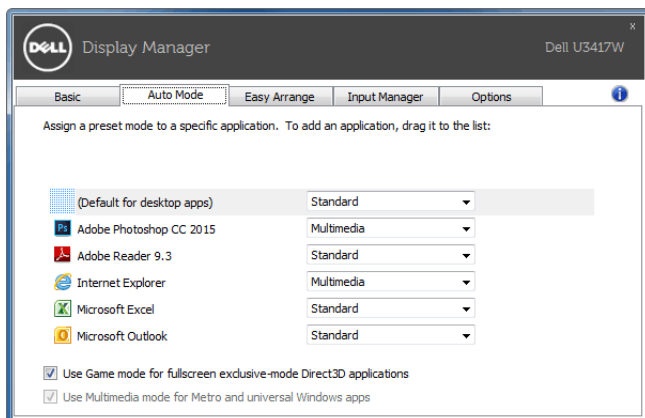
プリセットモードをアプリケーションに割り当てる

Auto Mode (自動モード) タブからは、特定の **Preset Mode (プリセットモード)** を特定のアプリケーションに関連付けて、自動的に適用するように設定できます。**Auto Mode (自動モード)** を有効にすると、相当するアプリケーションがアクティベートされると、Dell Display Manager が自動的に相当する **Preset Mode (プリセットモード)** に切り替えます。各モニタで同じ **Preset Mode (プリセットモード)** が特定のアプリケーションに割り当てられているかもしれませんが、プリセットモードが 1 台ずつ違うかもしれません。

Dell Display Manager は、多くの一般的なアプリケーション向けにあらかじめ構成されています。割り当てリストに新しくアプリケーションを追加するには、デスクトップ、Windows のスタートメニュー、その他の場所からアプリケーションをドラッグして、現在のリストにドロップします。

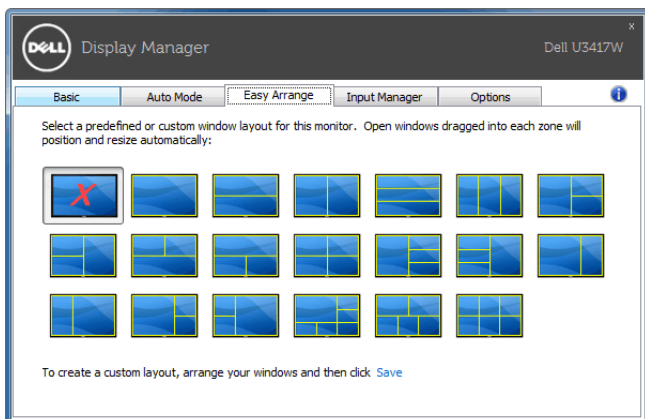
 **注記：**一連のファイル、スクリプト、ローダー、あるいは Zip アーカイブやパケット化されたファイルなどの非実行ファイルへの **Preset Mode (プリセットモード)** の割り当ては、サポートされていません。

フルスクリーン モードで Direct3D アプリケーションを起動するときには、ゲーム プリセットモードを使用するように設定することも可能です。このモードでアプリケーションを使用しないためには、別のプリセット モードを割り当ててください。



モニタウィンドウのレイアウトを容易に配列できます

サポートされる Dell モニタでは、**Easy Arrange**（簡単配列）タブで、開いている画面をゾーンにドラッグすることによって、あらかじめ定義されたレイアウトで簡単に並べ替えることができます。カスタム レイアウトを作成するには、開いた画面を並べ替えて、**Save**（保存）をクリックします。

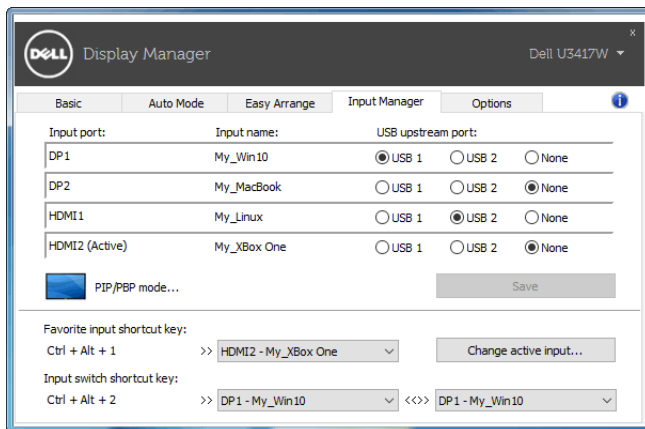


複数のビデオ入力の管理

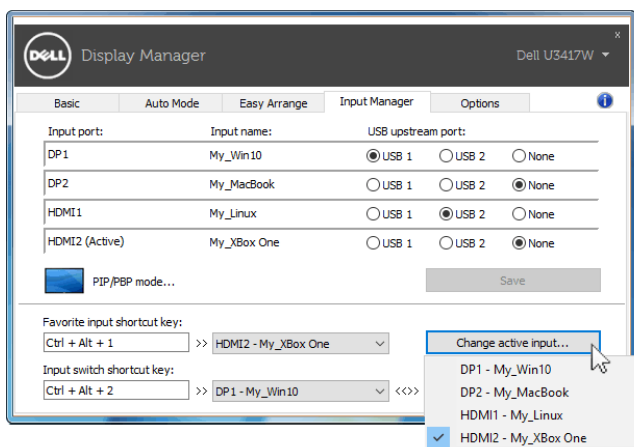
Input Manager (入カマネージャ) タブでは、Dell モニタに接続された複数のビデオ入力を簡単に管理する方法を選択できます。複数のコンピュータで作業をする場合、簡単に入力を切り替えることができます。

モニタで使用できるビデオ入力ポートはすべてリストされます。必要であれば、各入力に名前を付けることができます。編集した後は、変更内容を保存してください。

ある入力と別の入力を簡単に切り替えられるように別々のショートカットを定義することができます。



入力信号を切り替えるには、ドロップダウン リストを使用できます。

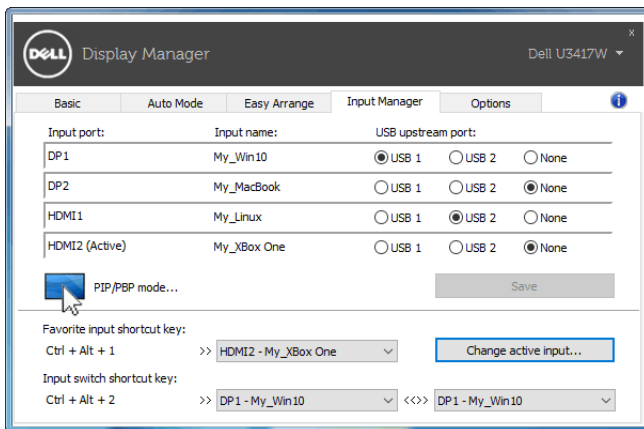


注記: モニタが別のコンピュータの映像を表示していても、DDM はあなたのモニタと通信します。よく使用する PC に DDM をインストールし、そこから入力切り換えを操作することができます。モニタに接続した他の PC にも DDM をインストールできます。

PIP/PBP mode (PIP/PBP モード) 選択ボタンをクリックして、PIP/PBP 構成を選択します。



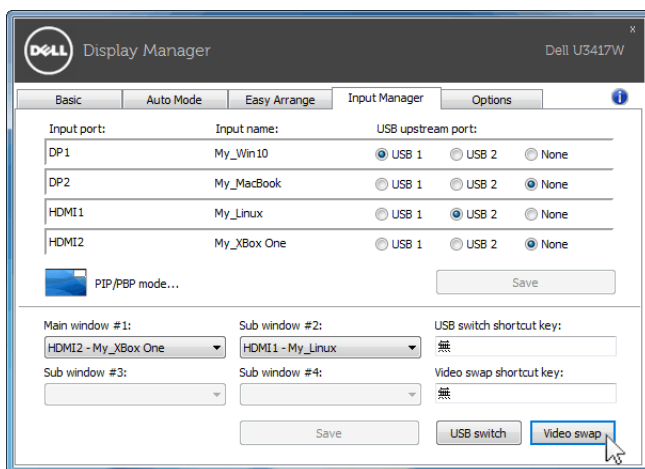
PIP/PBP (ピクチャインピクチャ / ピクチャーバイピクチャ) を Off (オフ) から PIP Small (PIP 小)、PIP Large (PIP 大)、PBP Aspect Ratio (PBP アスペクト比)、PBP Fill (PBP 全画面) に調整します。



メインの画面とサブ画面のビデオ入力を選択できます。選択した後は、変更内容を保存してください。

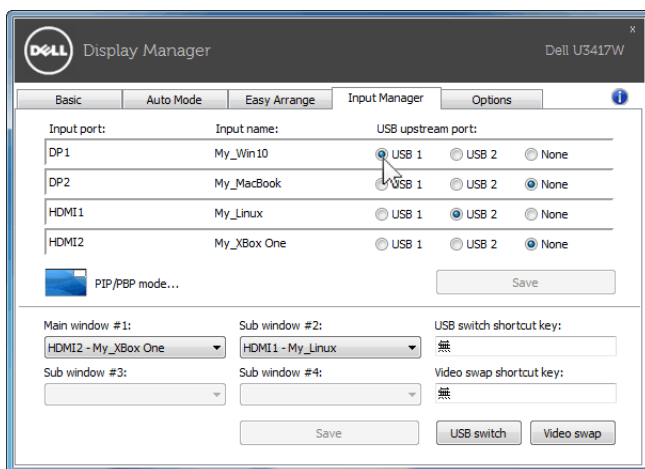
メインの画面とサブ画面の映像をすばやく切り替えられるように、ショートカットを定義することができます。

Video swap（ビデオ入れ替え） ボタンをクリックするか、定義した **Video swap shortcut key（ビデオ入れ替えショートカットキー）** を使って、メインの画面とサブ画面の映像を切り替えてください。



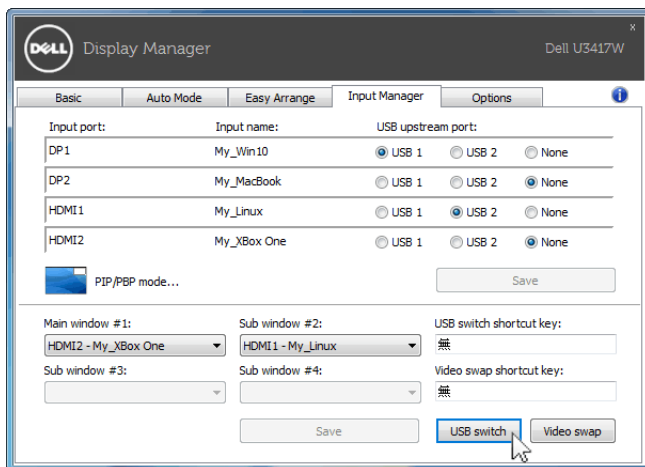
ビデオ入力で USB アップストリーム ポートを割り当てることができます。割り当てた USB アップストリーム ポートは、モニタに映像が表示されているときコンピュータに接続されます。

これは、モニタに接続したマウスやキーボードを 2 台のコンピュータで共有しているときに特に便利です。2 台のコンピュータで簡単にデバイスを切り替えられるように、ショートカット キーを割り当てることができます。



注記： 2 台のコンピュータに USB アップストリーム ポートを割り当ててあるか確認してください。

PIP/PBP がオンのとき、2 台のコンピュータでデバイス（マウスなど）を共有すると、**USB switch（USB 切り換え）** ボタンをクリックするか、定義した **USB switch shortcut key（USB 切り換えショートカットキー）** を使って 2 台のコンピュータでデバイスを簡単に切り替えることができます。



注記： 2 台のコンピュータに USB アップストリーム ポートを割り当ててあるか確認してください。

注記： 別のコンピュータに切り替える前に、USB デバイスが正しく停止しているか確認してください。そうしなければ、サムドライブのデータが破損するなどの問題が生じる可能性があります。

省エネ機能を適用する

サポートされる Dell モデルには、省エネオプション、PowerNap 省エネオプションを選択できる、**Options (オプション)** タブがあります。モニタの輝度を最低レベルに設定するか、スクリーンセーバーをアクティベートしたときに、モニタをスリープモードにすることができます。

